



令和元年度 学校関係者評価結果報告について

日頃より、本校の教育活動についてご理解とご協働をいただきまして、誠にありがとうございます。

先日、皆様にご協力いただきました「学校アンケート」の集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。今回の学校アンケートはもちろん、学校公開・行事実施後の感想やご意見では、心温まる励ましや児童のがんばりを認めていただく声が多く、教職員の励みになっております。ありがとうございます。今回の学校評価とともに来年度の教育課程に反映させ、子供たちにとってさらに質の高い教育を展開できるよう、努力を重ねてまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。

1 実施方法 次の5肢選択による質問紙調査

5肢選択の項目は、以下の通りです。

「A：そう思う」「B：思う」「C：思わない」「D：まったく思わない」「E：分からない」

児童の質問紙には「E：分からない」の選択肢を無しで実施しました。

設問1～9、12は児童・保護者・教職員に、設問10、11、13～21は保護者・教職員に、設問22～27は児童に質問しました。

2 実施時期 令和元年11月

3 回収数 児童：302人 保護者・地域の方：295人 教職員：30人

4 調査の結果、考察

	設問(集計)	入力区分	選択肢/集計結果				
			A	B	C	D	E
1	学校生活を楽しく過ごしている。 (学校は楽しい。)		A	B	C	D	E
		児童	48.0%	37.7%	12.6%	1.7%	
		保護者	43.4%	50.8%	4.1%	0.0%	1.7%
		教職員	6.7%	93.3%	0.0%	0.0%	0.0%
2	できるようになったことや好きになったことがある。		A	B	C	D	E
		児童	51.3%	30.1%	13.6%	5.0%	
		保護者	43.7%	47.1%	5.1%	0.3%	3.7%
		教職員	23.3%	73.3%	3.3%	0.0%	0.0%
3	基礎学力が身に付いている。 (授業がよく分かり、学習したことが身に付いている。)		A	B	C	D	E
		児童	42.1%	46.7%	9.9%	1.3%	
		保護者	25.8%	56.9%	12.5%	1.0%	3.4%
		教職員	0.0%	46.7%	50.0%	0.0%	3.3%
4	自ら学習する力が身に付いている。 (分からないことや、もっと知りたいことを、自分で調べる力が身に付いている。)		A	B	C	D	E
		児童	33.4%	41.7%	20.2%	4.6%	
		保護者	19.3%	45.4%	29.8%	4.4%	1.0%
		教職員	0.0%	23.3%	66.7%	6.7%	3.3%
5	家でも好き嫌いなく食べている。 (給食を残さず食べている。)		A	B	C	D	E
		児童	61.6%	25.5%	9.6%	3.3%	
		保護者	35.9%	35.6%	21.4%	7.1%	0.0%
		教職員	0.0%	13.3%	23.3%	16.7%	46.7%

		A	B	C	D	E	
6	自分の考えをきちんと言うことができる。 (自分の思いや考えをきちんと話せている。)	児童	36.8%	35.4%	20.9%	7.0%	
		保護者	18.3%	52.2%	23.4%	4.4%	1.4%
		教職員	0.0%	33.3%	60.0%	3.3%	3.3%
7	返事をしたり、すすんで挨拶したりしている。 (気持ちの良い挨拶や返事ができている。)	児童	48.3%	35.1%	15.2%	1.3%	
		保護者	18.6%	48.8%	27.8%	4.1%	0.7%
		教職員	3.3%	73.3%	20.0%	3.3%	0.0%
8	社会のルールやマナーを守って生活をしている。 (きまりやマナーを守って生活できている。)	児童	46.4%	41.1%	11.6%	1.0%	
		保護者	32.2%	58.0%	7.1%	1.0%	1.7%
		教職員	6.7%	73.3%	16.7%	0.0%	3.3%
9	言葉遣いや相手を尊重した態度をとるように 気を付けている。 (言葉遣いに気を付け、誰とでも仲良くできる。)	児童	40.4%	41.7%	15.2%	2.6%	
		保護者	19.0%	51.5%	23.7%	2.7%	2.7%
		教職員	6.7%	56.7%	33.3%	3.3%	0.0%
10	自分の身は自分で守る意識が身に付いている。	保護者	23.1%	58.3%	15.3%	1.0%	2.4%
		教職員	0.0%	60.0%	30.0%	3.3%	6.7%
11	南田中小は、分かるまで勉強したり、調べたりする力を大切にしている。	保護者	14.9%	56.6%	11.9%	0.3%	15.9%
		教職員	6.7%	66.7%	16.7%	0.0%	10.0%
12	南田中小は、南田中図書館と連携し読書したり本で調べたりする活動の充実に努めている。 (すすんで読書をしたり、本で調べたりしている。)	児童	38.7%	28.5%	26.5%	6.3%	
		保護者	41.7%	43.4%	5.1%	0.3%	9.5%
		教職員	20.0%	63.3%	6.7%	3.3%	6.7%
13	南田中小は、個に応じた丁寧な指導がなされている。	保護者	27.8%	55.3%	9.5%	0.3%	6.8%
		教職員	26.7%	60.0%	6.7%	0.0%	6.7%
14	南田中小は、南が丘中学校との連携を図る活動に努めている。	保護者	25.8%	45.4%	6.4%	0.3%	21.7%
		教職員	40.0%	43.3%	3.3%	0.0%	13.3%
15	南田中小は、健康の増進や体力の向上に積極的に取り組んでいる。	保護者	22.0%	55.9%	8.8%	1.0%	10.5%
		教職員	23.3%	50.0%	23.3%	3.3%	0.0%
16	南田中小では、みなみん学級と通常学級との交流や共同学習が積極的に行われている。	保護者	35.6%	47.5%	7.5%	1.0%	8.1%
		教職員	6.7%	73.3%	16.7%	0.0%	3.3%
17	南田中小では、いじめや暴言のない学校にするように努めている。	保護者	20.0%	56.9%	7.1%	0.3%	14.9%
		教職員	20.0%	76.7%	0.0%	0.0%	3.3%

		A	B	C	D	E	
18	南田中小では、事件や事故防止の対策に努めている。	保護者	29.5%	62.0%	3.7%	0.7%	3.7%
		教職員	33.3%	60.0%	0.0%	0.0%	6.7%
19	南田中小は、家庭や地域と連携した活動をすすんで行っている。	保護者	19.7%	57.3%	7.8%	0.7%	14.2%
		教職員	13.3%	66.7%	6.7%	0.0%	13.3%
20	南田中小は、学校公開、学校（学年）便りや学校ホームページ等を通して、教育活動を積極的に公開している。	保護者	32.5%	56.6%	4.4%	0.7%	5.4%
		教職員	30.0%	63.3%	6.7%	0.0%	0.0%
21	教職員は、児童理解に努め、子供たちの相談に適切に対応している。	保護者	26.4%	54.2%	4.4%	1.0%	13.6%
		教職員	46.7%	46.7%	0.0%	0.0%	6.7%
22	外国の方とふれ合ったり、英語を話したりすることが好きだ。	児童	40.9%	29.8%	20.7%	8.6%	
23	算数の授業がよく分かる。	児童	68.2%	24.5%	5.3%	2.0%	
24	体育の授業は、めあてをもって取り組んでいる。	児童	61.3%	27.8%	10.6%	0.3%	
25	身の回りの整理整頓ができています。	児童	38.7%	35.4%	18.5%	7.3%	
26	忘れ物に気を付け、宿題や提出物を、期限までに提出している。	児童	38.1%	33.8%	19.9%	8.3%	
27	先生や相談室の先生など学校に相談できる大人の人がいる。	児童	50.0%	26.5%	14.2%	9.3%	

設問1について

○ 児童、保護者ともに「児童は学校生活を楽しく過ごしている」と概ね感じています。しかし、児童の約13%が学校生活を「楽しい」と思っていないことも分かりました。教職員一同、この数字を真摯に受け止め、改善していきます。児童理解により一層努め、より多くの児童が学校に通うことが楽しいと思える学校づくりを推進していきます。

設問2について

○ 児童、保護者共に肯定的な評価が出ています。自己肯定感を高めるには、様々な体験を通して、成就感や達成感を味わったり、他者から認められたりして、自分への肯定的な気付きを促すことが大切です。南田中小では、授業の中で、指導内容を明確にして児童に「できる」を体験させたり、係活動で学級のために自分がしたいことを決めて活動したり（※自己決定感と自己有用感を味わわせる）することを大切にしています。

今後も、より多くの児童が自己肯定感を高められるような学習活動や環境を作っていけるよう、努めてまいります。

設問3、6について

- 児童、保護者の評価と教職員の評価に、大きな隔たりが出ました。「基礎学力」「自分の考えをきちんと言うことができる」をどうとらえるかで、このような差が出たのだと考えられます。国や都が実施している学力調査の結果から判断すると、南田中小の学力は決して低くありません。むしろ、学力は高いと考えることができます。また、児童の学校生活の様子も非常に落ち着いています。そのような状況だからこそ、教職員としてはさらなる高みを求めてしまうところがあります。現状に満足するのではなく、児童の学力向上をさらに推進していきます。

設問4、12について

- 本校は南田中図書館と隣接するという立地を生かして、読書活動や図書資料を活用した「調べ学習」に力を入れてきました。各学級とも、南田中図書館の図書資料を活用したり、実際に図書館に行ったりしながら、自分で設定したテーマをもとに、必要な資料を収集し、自分の考えをまとめるという活動を行っています。来年度以降も、児童の発達段階合わせた「主体的で、深い学び」を推進していきます。

4 皆様からのご意見

自由記述欄に保護者の皆様からご意見やご感想をいただきました。紙面の都合上、主に全体に関わるものを紹介します。同様のご意見は一つにまとめさせていただきました。ご了承ください。

(1) 学習について

- ◇ 家では好きなことは取り組むが、自ら学習することではなく、声をかけないと宿題もしない。自分から学習に取り組むことが習慣化できるように、家でも声かけを続けていきたい。
 - ご協力ありがとうございます。学校でも何のために学習するのかを指導しながら、粘り強く声をかけていきたいと思います。ご家庭と学校が同じ方向を向いて指導していくことで、声かけの効果は上がります。今後も、南田中小の子供たちと一緒に育てていきましょう。
- ◇ 自分の思いや考えを伝えることが苦手です。言いたいことを言えなくて、手が出てしまったり黙ってしまったり・・・。
 - 自分の考えを発表するのが苦手な子もいれば、得意な子もいます。授業の中では、いきなり発表させるのではなく、自分の考えを整理したり、近くの友達と話し合ったりしてから、発表するという活動も行っていきます。各教科で、表現力を高める活動を推進していきます。

(2) 生活について

- ◇ 言葉遣いが悪く、敬語も使えていません。家でも敬語を教えていきたいと思います。
- ◇ 男子、女子関係なく、大人のいないところだと、かなり悪い言葉遣いをしていると聞きました。大人がしっかりと見守っていくことが大事だと思います。
- ◇ 挨拶をしても相手に聞こえていなければ意味がないということを教えてほしい。
 - 言葉遣いや挨拶に関して、厳しいご意見をいただきました。より良い人間関係を築く基本として、挨拶や言葉遣い、そして返事が大切なことを、改めてしっかりと指導していきます。また、これらのことは一朝一夕で改善するものではありませんので、粘り強く声かけしていきます。

(3) その他

- ◇ 「スクールカウンセラー」「心のふれあい相談員」「にじの部屋」などが、どのようなことをしている人なのか、どのような場所なのか、よくわからない。
 - 「にじの部屋」は、児童自身や保護者の方が、悩んでいることや誰かに聞いてほしい話、少し息抜きをしたいと感じた時に、気軽に入ることができる部屋です。にじの部屋には「スクールカウンセラー」「心のふれあい相談員」が勤務しています。勤務日は、毎月配布される「にじの部屋だより」をご確認ください。
- ◇ 先生方の挨拶や言葉遣いが少し気になることがあります。
 - 教職員一同、襟を正し、気を引き締めて児童の手本となるよう改善していきます。
- ◇ 南田中小は規模が小さいためか、異学年でも仲が良いと思います。温かい雰囲気を感じます。この良い雰囲気をこれからも大事にしていってください。
 - 南田中小の子供たちの素直さ、とても協力的な保護者の方々、地域の方々のおかげで、このような雰囲気が今まで続いてきているのだと思います。これからも、これらの良さを大切にしながら、教育活動を行っていきます。今後とも温かいご支援・ご協働をよろしくお願い申し上げます。